南丘小学校　学校だより　学校目標:ともに学び　たくましく生きる　南丘の子

みなみおか

第 13 号
2025. 1. 8
発行

新しい年　新たな気持ちで　3学期のスタートを！！

冬休みはどんなふうに過ごされましたか？子どもたちの胸に心がほっとあたたかくなる時間がたくさん蓄積されているといいなあと思います。保護者のみなさまには、子どもたちの「おうちの仕事への挑戦」にご協力いただきありがとうございました。プリントやタブレットでは育てることが難しいいろいろな力がついていると思います。

３学期は一番短いですが、学年のまとめをする学期です。子どもたちには具体的な目標を立てて、がんばってほしいです。また、新しいことや苦手だと思っていることにもチャレンジしてほしいと思います。体が成長するように内面も成長していますから、去年は難しかったことでも、感じ方が変わるかもしれません。チャレンジして失敗しても、へこたれない力や失敗から学ぶ力をつけることで、メリットの方を大きくしたいですね。

チャレンジするためには心のエネルギーが必要です。おうちの方とのあたたかい時間が子どもたちのエネルギーの源です。日々お忙しいことと思いますが、だっこやハグなどいっしょに過ごす楽しい時間（お風呂・絵本・料理・おしゃべり…）をぜひ、つくってあげていただきますようお願いいたします。

子どもたちが安心して、いろいろなことにチャレンジし成長していけるよう教職員一同、心を合わせて力を尽くしていきたいと思います。本年もご理解・ご協力のほどよろしくお願いいたします。

家庭数配付

豊中市　全市一斉防災訓練

冬休み中は昨年１月１日の石川県・能登半島付近での地震や水害を振り返るニュースが流れていました。被災された方々の思いを聞き、一日も早く復興が進んでほしいと思います。

また、１７日には阪神淡路大震災から３０年を迎えます。当時勤めていた庄内南小学校区は被害が大きく、学校の水道タンクが壊れて水道が使えなかったり、被災された多くの方が（児童もいました）体育館などで避難生活を送っておられたりしたことを思い出します。

阪神淡路大震災以後、学校に防災資材庫（ハンマーやジャッキなどの工具、発電機など）が設置され、毛布や水などの備蓄がされるようになりました（市危機管理課が管理）。

また、豊中市職員の方が避難所開設要員として、教職員が不在の設定で、体育館に避難所を開設して、職員室の防災無線で市役所の防災本部と連絡をとる訓練を毎年実施されています。

さらに、校区の社会福祉協議会では避難に支援の必要な方の安否確認を担う訓練をしておられるそうです。

１月１８日（土）は、早朝から全市一斉防災訓練が行われます。市のＨＰによると、「災害時における地域と行政の協力体制を築くことを目的とした【地域ボランティアの方々が中心となった】本格的な実動訓練です。」とのことです。南丘小学校区でも体育館に避難所を設置するなどの訓練が行われます。

日　　時：令和 6 年 1 月 18 日（土曜）9 時 00 分から 11 時 30 分
場　　所：市内各小中学校の体育館
訓練想定：午前 7 時 45 分、上町断層帯を震源とした最大深度 6 強の
　　地震が発生
※当日の午前 8 時 45 分ごろに「防災スピーカー」が作動します

保護者の方のなかには、訓練に参加される方もおられると思います。地域の安全のために、力を合わせて活動していただいている皆様に敬意を表し、ご紹介させていただきます。